



青き地球を憧れて

令和7年 1月 8日発行
電 話 2962-7118
FAX 2962-8297

発行責任者 入間市立東金子中学校長 飯塚 一博 生徒数【1年68名 2年93名 3年87名 青空7名 合計255名】

保護者・地域の皆様

令和7年がスタートしました。今年は「巳」年です。「巳」は蛇のイメージから「再生と変化」を意味するそうです。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。蛇が脱皮して成長することから、巳年は「困難を乗り越えて新たな段階へ進み成長する」年ということだそうです。

3年生は、中学校生活残り登校日数45日、1・2年生は52日です。3学期は、3年生は新たなステージで成長するための準備を、1・2年生は進級し新たな仲間と新年度を迎え、さらに成長していく準備をする学期となります。生徒の皆さんも今年1年、大きく成長していきましょう。また、保護者・地域の皆様方には令和7年も東金子中学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

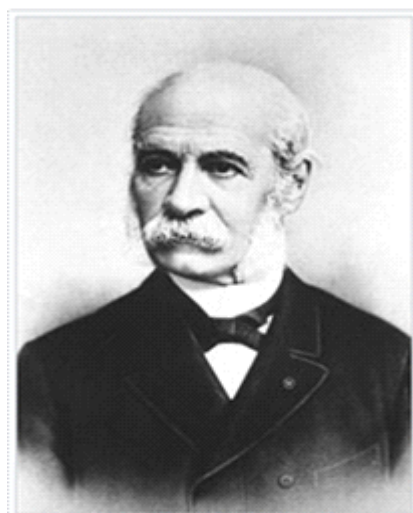


始業式の言葉 一部抜粋 1月8日

2学期の終業式に話したジャンネの法則は、「歳を重ねるにつれて、自分の人生における1年の比率が小さくなるため、体感として1年が短く、時間が早く過ぎると感じる。」というものでした。1年の長さは、5歳の人にとっては人生の1/5ですが、15歳の人1年間の長さは人生の1/15です。したがって、15歳の人15歳の子どものように比べて体感として3倍月日が経つのが早く感じるようになります。50歳になると1年間はこれまでの人生の1/50です。ということは、50歳の人10歳の子どもの10倍月日が経つのが早く感じるようになります。年を重ねるにつれて、時間が経つのが早く感じるのはこのためです。

ところで「少年易老学難成(少年老いやすく、学なりがたし)一寸光陰不可軽(一寸の光陰、軽んずべからず)」という言葉もあります。意味は、「若者は、月日の過ぎ去るのは早くて、学問を修めるのはなかなか難しい。だから、わずかな時間も大切にしろ。」ということです。これを書いたのは今から約800年前の中国の哲学者であり詩人の朱子という人です。

ジャンネの法則と朱子の言葉を読むと年齢に関係なく時を無駄にしてはならないということが感じられます。大切なのは、年齢に関係なく目標を持ち新しいことに挑戦し続ける姿勢を持つことです。それが、時間を無駄にしない充実した人生に繋がるということだと思います。



ポール・ジャンネ

ボランティア活動

入間市防災訓練 11月10日

石川県では今年の元旦に能登半島地震が発生しました。その後、9月21日から22日にかけて川の氾濫や土砂崩れが相次いだ記録的な大雨が降りました。ことし1月の地震で被災し、生活再建を目指す中で今回、大雨の被害を受け、“二重被災”とも言われる厳しい状況に直面しています。また、11月10日には沖縄では経験したことがない大雨が降りました。世界・日本各地で異常気象による自然災害が発生しています。そのような中、今年の防災訓練では、多くの地域の方々が参加していました。本校からは5名が参加し、避難所の受付の体験をさせていただきました。今回の防災訓練では年配者の参加は多かったのですが、若い世代の参加者はあまり見ることができませんでした。災害が起こったときに頼れるのは若い力です。地域の活動に積極的に参加することは大切です。

F Mチャッピーいるまっ子ラジオ放送局 11月16日・23日

平成26年11月にスタートした「いるまっ子ラジオ放送局」は、11年目に入りました。1回目は、16日に第42代生徒会2名が参加しました。2人は昨年度に引き続き2回目の参加となります。パーソナリティの方も覚えていてくれて和やかな雰囲気で行われました。23日（土）は、本校から2名が参加し、小学生からのテストや行事・部活動についての質問に丁寧に答えていました。大人っぽく落ち着いた表情で答えるその姿は、中学時代の多くの経験が生きているなあと感嘆されました。また、多くの児童・生徒・先生方が応援に来てくれてパーソナリティの方がおどろいていました。

入間スポーツレクレーションフェア 11月17日

入間市民体育館・運動公園を会場として行われました。今年は「eスポーツ」など新たな種目が加わりました。本校からは5名が参加しました。スタンプラリーの判を押したり、順番を案内したり、自分も楽しんだりしました。

歳末助け合い街頭募金 12月10日

小学生や高校生と共に本校からは3名が参加しました。小学生の大きな声につられておおきな声で楽しんでいました。

フードバンクボランティア 12月21日

今回は、インフルエンザのため、1名の参加となりました。ボランティア活動をすると、視野が広がります。多くの生徒に参加してほしいです。

小中交流会 11月22日

今年は、「小中保護者に活動を公開し、児童・生徒の様子を参観していただくことで、中学校の特別支援学級や中学生の様子を知っていただく機会とする。」を新たに目的に加えて実施しました。「百聞は一見にしかず」ということ、また、なるべく早い時期から中学校の生徒の様子を見ていただくことで、中学校進学の際に児童にとって学びの場をどうしたらよいか考える材料になるようにと考え、保護者公開としました。今回は、多くの保護者の皆様にご参会いただきました。児童・生徒と一緒に「ジャンボリーミッキー」や「だるまさんがころんだ」をやったり、小学校や中学校の活動の様子を映像で見るなどして、小学校と中学校の教育活動の理解が進むとともに、小中保護者の交流も進んだ様子でした。

オンライン国際交流授業 11月29日

「実際に英語を話す機会を増やし、英語を使つてのコミュニケーション能力を高める」ことを目的としてトルコの高校1年生の学生と本校の2年2組がオンラインによる国際交流体験授業を行いました。時差が6時間あり、本校の1時間目（トルコ）と6時間目（日本）にあたる時間でしたがオンラインで繋がると時差を感じさせませんでした。授業では、たどたどしいながらもなんとかコミュニケーションをとっている姿を見ることができました。

奥むさし駅伝大会 12月7日

第67回奥むさし中学校駅伝競走大会が12月7日（土）、阿須運動公園で冬の青空の下、開催されました。今年で67回を迎える伝統ある大会は、地域でも有名で、多くの中学校が参加します。本校も夏休みから駅伝練習を開始し、1・2年生だけでチームを組み、本大会に参加しました。結果は、男子46チーム中、Aチームが0：50：20で11位、Bチームが39位でした。また、女子29チーム中、Aチームが1：00：37で14位、Bチームが22位でした。選手達は、長い練習期間よく頑張りました。来年の入間市駅伝に向けてよい経験となりました。また、練習から、試走、当日と多くの先生方のご協力と保護者の皆様の応援をいただきました。ありがとうございました。当日も短い時間でもわざわざ生徒に言葉をかけに来てくれた先生もいました。また顧問の先生は、「これは当たり前ではなく、頑張る君たちを応援する気持ちで先生達は参加しています」と話していました。（試走には、元コーチも参加してくださいました。ありがとうございます。）

盆点前授業 10月24日～12月20日

狭山茶と触れあう教育の中心である「盆点前」の実技授業が講師に 真鍋宗正先生 をお招きしてスタートしました。ボランティアには、1年生保護者の他、上級生の保護者・新久小・地域の方々等 27名の参加をいただきました。ボランティアの幅が出てきたと思います。生徒たちが地域の活動にボランティアとして参加しているので、そのお返しに参加していただいている方もいます。また、茶室は、小林先生が柱や違い棚等を工夫して磨きがかかりました。真鍋先生も「毎年学校に来るのが楽しみです。」と話していました。日本の伝統文化に触れることで自分は日本人であるということの確認や日本のよさを改めて感じたり、日本人としての美しい所作を知る場になりました。また、最後の授業ではお世話になったボランティアの方々にお手前を披露しました。

生徒会任命式 12月11日

第43代東金子中学校生徒会任命式が行われました。旧生徒会の皆さんからのあいさつの中には、「学校の外観は（改修で）とてもきれいで美しくなりました。しかし、学校の中を美しくするのはこれからの生徒の皆さんです。頑張ってください。」という励ましの言葉がありました。そして、旧生徒会の皆さんの顔は、やり切ったという自信に満ちた表情でした。新生徒会の皆さんは、これからの期待と不安に満ちた緊張感ある笑顔でした。これからの活躍に期待しています。よろしくお願いします。

【1月の行事予定】 ※予定は変更になる場合があります。

★ 学校諸経費引落日：15日（水）、27日（月）★

☆ スクールカウンセラー勤務日：14日（火）、21日（火）、28日（火）☆

★ 最終下校時刻 16：35 ※冬季のため部活動は朝練習のみ・放課後なし（月曜日を除く）

10（金）	1・2年 実力テスト	27（月）	2者相談期間（～2/13）
14（火）	月曜日課		3年・県公立高校電子出願（～2/10）
17（金）	小中合同あいさつ運動	28（火）	学校公開（5・6時間目）
22（水）	私立高校入試集中日 3年特別日課	31（金）	短縮日課（3時間授業）